

2012年7月18日
愛知県医労連発要請第1号

各加盟組合 御中

愛知県医療介護福祉労働組合連合会
執行委員長 西野ルミ子

【至急】愛知県福祉医療制度の存続・ 拡充を求める、知事宛個人署名及び、 団体署名の取り組みについて

愛知県は「福祉医療制度の見直し」の検討を始めました。すでに県は6月1日に全市町村の担当者を集め、患者負担（有料化）を導入した場合の将来推計結果を説明しました。今後、名古屋市などの主要市町の担当課長で構成する「担当課長会議」を設けて制度見直しの論点を整理、今年度中に有料化案をまとめ2014年度には新制度の実施を目指しています。

その結果、愛知県の福祉医療制度（子ども・障害者・母子家庭等・高齢者医療）が改悪され、一部負担金や所得制限が導入される危険があります。

愛知県の福祉医療制度は、全国的にも優れた制度で、長年にわたり県民から喜ばれ、子ども、障害者、母子家庭、高齢者などの、いのちと健康を支えてきた制度です。縮小ではなく、存続・拡充することが求められています。

つきましては、取り急ぎ標記署名について、以下のとおり、取り組みの推進をお願い致します。

記

| | |
|--------|--|
| 個人署名目標 | 1万筆以上 組合員ひとり2筆（自治労連除く） |
| 取り組み期間 | 2012年7月11日～12月10日（5ヶ月間） |
| 集約 | 第1次 2012年8月末までに |
| 団体署名 | すべての加盟組合を対象に、8月31日までに 愛知県医労連に提出して下さい。 |

陳情事項

1. 愛知県の福祉医療制度（子ども・障害者・母子家庭等・高齢者医療）を縮小させず、存続・拡充してください。
2. 子ども医療の補助対象を通院も中学校卒業まで拡大してください。
3. 障害者医療の精神障害者への補助対象を、一般の病気にも広げてください。

<担当> 愛知県医労連 書記次長 林 信悟（はやし しんご）

〒456-0006 愛知県名古屋市熱田区沢下町9-3 労働会館本館403
TEL 052-883-6955 FAX 052-883-6956 E-mail irouren@roren.net